

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	27年度決 算額[千 円]	28年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成29年度に取組む改革・改善内容	29年度予 算額[千 円]
1	一般	10	4	1	135青少年の健全育成	青少年の社会参加・体験活動の機会づくりに要する経費	生涯学習推進課	○		①青少年への自然体験・社会体験の機会提供及び地域ボランティア、関係団体の活動支援 ②社会の規範意識が希薄化する中、地域全体の教育力での青少年の育みが重要視されており、熱意ある地域の支援者及び団体の確保が課題である。	5,580	6,829	6精査・検証	①コストを抑えつつ質の高い事業の実施に向けて、団体・ボランティア等が効果的な補助金活用しているか精査を要する。 ②地域及び関係団体が連携し、子ども達に様々な体験を提供することで、ふるさと意識醸成や各事業の効率性を高める。	5,670
2	一般	10	4	1	135青少年の健全育成	家庭・地域の教育力の向上に要する経費	生涯学習推進課			①少しでも多くの人に家庭や地域の教育力向上となる活動に参加するよう啓発を重ね、市民の協力を得て、よりよい家庭教育支援が進められるよう取組む。 ②家庭と地域との結びつきが希薄化しており、より一層の積極的な教育支援が必要である。	301	341	6精査・検証	①家庭・地域の教育をめぐる諸問題は多様化しており、様々な角度から事業を実施していく必要があるため。 ②家庭を振り返る契機として有効ともいえる「家庭川柳」の充実を図る。	440
3	一般	10	4	5	135青少年の健全育成	非行防止対策の推進に要する経費	生涯学習推進課	○		①・子どもたちの非行防止を図るため、(定時パトロール、夜間パトロール、市内一斉パトロール等)を行う。 ・子どもたちの安全確保を図るため、子ども安全メールにより情報を発信する。 ②今後ますます低年齢層による非行が増加するとともに、犯罪被害者となるケースも増えると思われる。	8,367	6,383	7拡充	①家庭、学校、地域又関係機関との連携を図りながら、補導活動への協力や子どもたちの安全に関心を持ってもらうなど地域ぐるみで子ども達を見守り、子ども達が心身ともに健康で安全な生活を送れる環境をつくった。今後は、より全市的に見守り意識醸成を広げるべく、取組みを検討する必要がある。 ②地域等との連携を強化し「こども110番の家」の設置の啓発に努め、増設を図る。学校開放事業の運営委員会の中で、「子ども安全メール」の実績を紹介するとともに、登録の啓発を行う。また、子どもを取り巻く環境として、インターネットをめぐる問題があり、職員等の研修を行う。新たに、子どもの見守り意識醸成のための取組みを策定する。	7,178